

製品名: PDHA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82953**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43.3kDa

抗原情報

遺伝子名	PDHA1
別名	PDHA; PDHAD; PHE1A; PDHCE1A
遺伝子 ID	5160.0
SwissProt ID	P08559
免疫原	大腸菌で発現したヒト PDHA1 (AA: 241-390) の精製された組み換え断片。

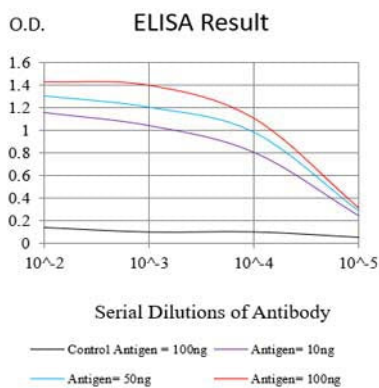
背景

ピルビン酸脱水素酵素 (PDH) 複合体は、核コードされたミトコンドリア多酵素複合体であり、ピルビン酸からアセチル CoA と CO₂ への変換全体を触媒し、解糖系とトリカルボン酸 (TCA) 回路との主要な連結を担っています。PDH 複合体は、ピルビン酸脱水素酵

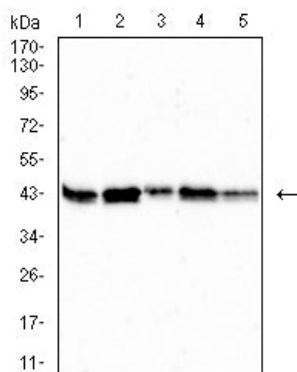
素 (E1)、ジヒドロリポアミドアセチルトランスフェラーゼ (E2)、リポアミド脱水素酵素 (E3) の3つの酵素成分の複数のコピーで構成されています。E1 酵素は、2つの α サブユニットと2つの β サブユニットからなるヘテロ四量体です。この遺伝子は、E1 活性部位を含む E1 α 1 サブユニットをコードし、PDH 複合体の機能において重要な役割を果たしています。この遺伝子の変異は、ピルビン酸脱水素酵素 E1 α 欠損症およびX連鎖性リー症候群と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。

研究分野

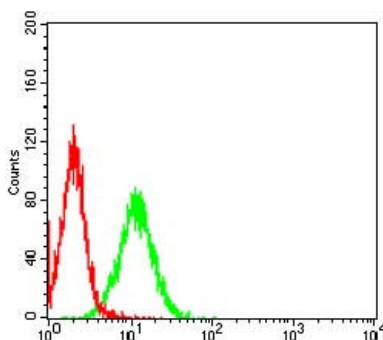
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



PDHA1 マウス mAb を用いた HepG2 (1)、HL-60 (2)、SK-OV-3 (3)、PC-3 (4)、PANC-1 (5) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



PDHA1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。